

「日本が戦争『可能性がある』48%」

2022年08月04日

「東京新聞」の7月31日の朝刊に「日本が戦争『可能性がある』48%」とタイトルされた記事を見て驚いた。8月2日の朝刊に「平和世論調査」の詳細が報告されていた。紙面の都合で省略、簡素化して書き、私のコメントを加えたい。

① 日本が今後、戦争する可能性があるとどう思うか。

大いにある7 ある程度ある41 あまりない39 全くない13

戦争の可能性があるとと思っている人が48%もある。一昨年は32%で、昨年は41%で、急激に増している。ロシアのウクライナ侵略が危機感を高めているのであろう。

② 戦争があるとすれば、可能性が高い形はどんなものか。

他国からの侵略42 他国同士の戦争に巻き込まれる50 可能性はない8

他国に侵攻するのは0で、日本から戦争を起こさないが、巻き込まれる危惧を持っている。

③ 戦争を回避するために何が重要か。

平和憲法を順守する24 国連の安保理事会が機能する12 日本防衛を定めた安保条約を堅持する8 日本が専守防衛に徹する6 平和外交に力を注ぐ32
軍備を増強し他国からの侵攻を防ぐ15

平和外交を展開し、平和憲法を守ることによって、戦争を回避する意見が多い。

④ 日本が戦争する相手国、地域はどこか。

中国38 ロシア16 北朝鮮25 韓国2 戦争する可能性はない17

中国、北朝鮮との戦争する可能性が最も高い。良好な関係を構築することが急務である。

⑤ 中国が今後10年以内に台湾を軍事侵攻する可能性はあるか。

大いにある27 ある程度ある48 あまりない21 全くない3

あると答えた人は75%で、危機感を持っている。ロシアのウクライナ侵略は、力による現状変更を求めたあり得ない暴挙で、世界の安全保障のあり方を変えてしまった。

⑥ ロシアのウクライナ侵攻に関心はありますか。

大いにある45 ある程度ある46 あまりない8 全くない1

SNSなどによって、戦場の様子が身近に報道されている。戦争は残酷極まる。一方、厳しい報道規制が敷かれ、また、自国に都合の良い報道だけを流す国もある。事実が正しく報道される中で、進むべき休戦の道が見えてくるのではないか。

⑦ 日本の非核三原則を堅持すべきだと思うか

堅持すべきだ75 堅持する必要はない24

⑧ 「核共有」の議論を進めるべきと思うか

進めるべきだ20 進めるべきでない56 分からない23

⑨ 「敵地攻撃能力」を持つことに賛成か

賛成36 反対33 分からない30

⑩ 「核兵器禁止条約」に参加すべきか。

すべき61 すべきでない37

⑪ 終戦記念日にアジア諸国への加害と反省に言及すべきか。

言及すべきである46 言及する必要はない52 無回答2

これらのアンケートをどう読むか。日本人は平和への思いが篤いと思った。軍備の増強より、平和外交に力を入れ、専守防衛を望む声が多い。世界は揺れているが、この時こそ、国民の間から平和を求める勇気と知恵を集め、高めることが求められている。